



1 蓮華王院 三十三間堂

妙法院門跡の境外仏堂であり、1001体の千手観音立像（重文）で有名な三十三間堂。正式名は蓮華王院。平安時代末期、後白河法皇の発願により平清盛が創建。1249年の建長の大火で焼失、1266年に現在の本堂が再建された。中央のひととき大きな千手観音坐像は国宝で、鎌倉中期を代表する仏師・湛庵によって再建時に作られたという。他に、観音様の眷属・二十八部衆や、依屋宗達が絵のモデルにしたという風神・雷神像を間近で見ることができる。

時 間 8:00～17:00（11月16日～3月は9:00～16:00）
連絡先 東山区三十三間堂通り 657 Tel.075-525-0033
拝観料 600 円（高校・中学生 400 円、小学生 300 円）
定休日 なし



2 新日吉神宮

後白河法皇が院の御所・法住寺殿を造営された際、比叡山・日吉山王社（日吉大社）を勧請（850 年前）。と祭神は厄除開運、縁結びとして信仰されている皇居守護日吉山王七柱をはじめ、後白河法皇の御霊を合わせ祀っている。本殿前の狛犬ならぬ「狛猿」像は神の使者で、真猿＝魔去る＝勝るともいわれ、鬼門（厄災が来る東北の方角）守護として知られおり、「と神猿」像や「まさるお守り」が用意されている。

時 間 境内自由
連絡先 東山区東山七条東入ル Tel.075-561-3769
拝観料 無料
定休日 なし ※この MAP を持って参拝される方は特別絵巻画を拝見。



3 泉涌寺

皇室の菩提所として、御寺（みでら）とも呼ばれる真言宗泉涌寺派の総本山。大伽藍建立の際、敷地の一角から清泉が湧き出たことから「泉涌寺」の名に。三方を丘陵で囲まれ、豊かな自然の中にある美しい伽藍である。御殿の御座所は、京都御所にあった皇后宮の御里御殿の一部。特別公開されていて、皇室ゆかりの品々を見ることが出来る。また、観音堂に安置された絶世の美女・楊貴妃を偲んで作られた楊貴妃観音像は、縁結び・美人祈願で有名。

時 間 9:00～16:30（12～2月は16:00まで）
連絡先 東山区泉涌寺山内町 27 Tel.075-561-1551
拝観料 大人 500 円・小人 300 円（宝物館含む）・御殿庭園特別拝観 300 円
定休日 なし（特別拝観は法要により中止あり）

4 法音院

嘉暦元（1326）年創建。応仁の乱などで焼亡するも、寛文 5（1665）年に徳川幕府と本多正實・同夫人によって再興。書院には伏見城の遺構の一部が使われている。洛陽三十三観音霊場第 25 番札所であり、泉涌寺七福神の寿老人を祀っている。

時 間 9:00～16:30
連絡先 東山区泉涌寺山内町 30
Tel.075-551-0961
拝観料 無料
写仏体験 1000 円（本堂内陣参拝・茶菓子付）
定休日 なし（写仏体験は行事等でできない日あり）

6 法住寺

かつて後白河法皇の御所・法住寺殿があった場所。現在の本堂は、差し込む光が時間によって雰囲気を変える空間に。本尊・不動明王像は、木曾義仲に襲われた後白河法皇を守ったことから「身代わり不動尊」として呼ばれ、比叡山にて修業時代の親鸞が自分で彫ったという親鸞聖人の木像は「そば食い木像」と知られている。大石内蔵助が討ち入りの成功を祈願したことも有名で忠臣蔵ファンも多く訪れる。『サザエさん』の作者・長谷川町子の眠る寺でもある。

時 間 9:00～16:30
連絡先 東山区三十三間堂通り 655 Tel.075-561-4137
拝観料 500 円、お抹茶とお菓子 500 円、写経・納経料十拝観料 1500 円、
精進料理 3000 円（昼のみ・要事前予約）
定休日 なし



7 瀧尾神社

創建年代は不詳ながら、『源平盛衰記』にその名がある。天正 14（1586）年の方広寺大仏殿建立に伴い現在地へ。本殿は貴船神社奥宮の旧社殿を移築したもの。社殿は、天保 11（1839）年に大丸百貨店の創業者・下村家が寄進し、京都で有名な彫刻家・九山新之丞の息子・新太郎によって、木彫りの鳥獣・霊獣が多数施されている。拝殿天井には、全長 8m の巨大な龍の彫刻が躍動感溢れる姿を表しており、拝殿に上がって眺めることができる。

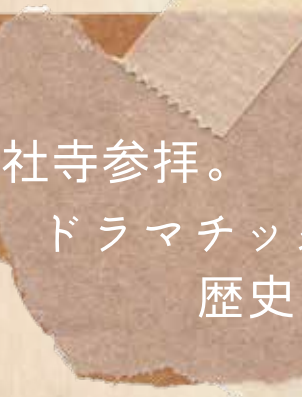
時 間 境内自由
連絡先 東山区本町 11 丁目 718 Tel.075-531-2551
拝観料 無料
定休日 なし



8 東福寺

鎌倉時代の摂政・九条道家の発願により建立。奈良の東大寺・興福寺にちなんで、盛大な寺院になるようにと一字ずつもらって東福寺という名に。本堂の天井には堂本印象によって龍の墨絵が描かれ、3 月 14 日～16 日に見ることが出来る。方丈には、近代の造園家・重森三玲が作庭した趣きの違う 4 つの庭があり、これを目指して訪れる人も多い。秋には境内が紅葉で赤く染まり、中でも臥雲橋から眺める溪谷と通天橋の景色は京都随一の名所に。

時 間 9:00～16:00（11月は8:30～16:30、12～3月は9:00～15:30）
※受付は30分前まで
連絡先 東山区本町 15 丁目 778 Tel.075-561-0087
拝観料 境内無料、通天橋・開山堂大人 400 円・子ども 300 円、
方丈・八相庭園大人 400 円・子ども 300 円
定休日 なし



9 退耕庵

小野小町の寺。地藏堂には「玉章（たまざさ）地藏」と呼ばれる高さ約 3m の地藏菩薩を祀り、その体内に小町宛の恋文が納められているという。忍び天井のある茶室「作夢軒」があり、長州藩の菩提所でもある。通常非公開。

時 間 9:00～16:00
連絡先 東山区本町 15 丁目 793
Tel.075-561-0667
拝観料 有料・要事前申込
定休日 なし



10 豊国神社

と祭神は、後陽成天皇により「豊国大明神」の神号を賜った豊臣秀吉公。当初は阿弥陀・峯に壮麗壮大な豊国社が創建された。徳川幕府によって廃祀され荒廃してしまいが、明治天皇の命により方広寺大仏殿跡地に再興、現在に至る。豪華絢爛な国宝の唐門は、伏見城の城門と伝えられ、京の三唐門の 1 つ。左甚五郎による見事な彫刻が施されている。宝物館には「豊国祭礼図屏風」などの重要文化財をはじめ、秀吉公縁の品々が展示されている。

時 間 境内自由・宝物館 9:00～17:00（受付は16:30まで）
連絡先 東山区大和路正面茶屋町 530 Tel.075-561-3802
拝観料 境内無料・宝物館一般 300 円、高校・大学生 200 円、小学生 100 円
定休日 なし



11 養源院

豊臣秀吉の側室・淀殿が、父・浅井長政の追善供養のために創建。落雷で焼失するものの、淀殿の妹で 2 代將軍徳川秀忠夫人・崇源院（お江）によって伏見城の遺構を移して再興された。本堂には、依屋宗達の模・杉戸絵や狩野山楽の模絵、伏見城で切腹した徳川家康 380 余名の血が染みこんだ血天井、名工・左甚五郎による驚張廊下と、必見すべき点が数多くある。小堀遠州が手がけた庭園。伏見城で秀吉お手植との山桃の木が茂っている。

時 間 9:00～16:00
連絡先 東山区三十三間堂通り 町 Tel.075-561-3887
拝観料 500 円
定休日 1/21・5/21・9/21 の 13:00～15:00



12 智積院

真言宗智山派の総本山。もともとこの辺りは豊臣秀吉が愛児・鶴松の菩提を弔うために創建した祥雲禅寺があったが、根来寺・智積院と再興のために徳川家康より寄進された。祥雲禅寺時代面影を残す名勝庭園は、大書院の下に入り込む池と、巨石とサツキの刈り込みが特徴的な池泉庭園。「利休好みの庭」として知られている。また、桃山時代の絵師・長谷川等伯・久蔵父子によるダイナミックな国宝障壁画を所蔵しており、収蔵庫で見ることができる。

時 間 9:00～16:00（収蔵庫・名勝庭園）
連絡先 東山区東大路通七条下ル東瓦町 960 Tel.075-541-5361
拝観料 一般 500 円
定休日 なし

13 智積院会館 一休庵 茶寮「ききょう」

真言宗総本山の智積院の宿坊にあるレストランで精進料理をいただきます。いろいろな食材を使った精進料理は手作りやザル豆腐がセットに。名物「こんにゃく料理」もオススメ。

時 間 10:00～16:00（お食事 11:00～15:45）
連絡先 東山区東大路通七条下ル東瓦町 960 Tel.075-531-0210
定休日 無休

14 音羽屋

饅頭や最中など気軽な手土産や日常使いにオススメ。館は厳選した丹波産の大納言小豆を崩さないよう職人の手で美味しく炊きあげている。館の代わりには赤飯を入れた赤飯万寿が名物。

時 間 9:00～18:00
連絡先 東山区泉涌寺門前町 26-4 Tel.075-561-4772
定休日 日曜不定休

15 大谷園茶舗

茶葉の香りが漂う店内。喫茶コーナーでは人気の宇治茶ソフトクリームやパフェを味わえる。日本茶インストラクターの資格を持つスタッフに、おいしい抹茶の点て方も教えてもらえる。

時 間 9:00～18:00
連絡先 東山区今熊野町ノ森町 7 Tel.075-561-4658
定休日 日曜日・祝日

美術館から料亭、ホテルまで！まち歩きのおすすめスポット一覧

16 京都国立博物館

明治 30（1897）年に開館。レンガ造りの建物は、宮廷建築家・片山東熊の設計で重要文化財。所蔵品・寄託品を合わせ約 12,500 件を収蔵し、千年の都・京都を中心とした文化財の保存・研究・展示を進めている。（現在、建替工事にともない平常展示は休止中）

時 間 9:30～18:00（金曜は20:00まで）※入館は開館30分前まで
連絡先 東山区本町 527 Tel.075-525-2473
観覧料 展覧会ごとに異なる
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日休）

17 河合寛次郎記念館

大正～昭和にかけて活躍した陶芸家・河井寛次郎が自ら設計した住居兼工房。寛次郎の作品だけでなく、盛り箸や道具、家具や調度品の数々が今も当時のまま展示されている。民芸運動に活動で親交のあった柳宗悦らゆかりの品も所蔵。

時 間 10:00～16:30
連絡先 東山区錦町 569 Tel.075-561-3585
観覧料 一般 900 円、高校・大学生 500 円、小学・中学生 300 円
定休日 月曜日（祝日の場合は翌日休）・8/11～20、12/24～1/7

18 七條甘春堂 本店

上生菓子・干菓子・煎餅・羊羹など京菓子の伝統を伝える老舗。趣向を凝らし、心のこもった手作りの和菓子が揃っている。甘味処「且坐喫茶（しやざきつさ）」では、懷石料理風の和菓子膳が味わえる他、和菓子作り体験もできる。

時 間 10:00～18:00
連絡先 東山区七条大和大路西入西之門町 551 Tel.075-541-3771
定休日 無休

19 トラットリア・シレーネ

ブル付き賃貸マンション入居者用の専用レストラン。ランチタイムのみ、一般客も利用できる。洋食・和食・麺類が充実のメニューはすべてコーヒークーがセット。ご飯や汁物のおかわりが自由で 850 円と、とてもリーズナブル！

時 間 11:30～14:30（L.O.14:00）
連絡先 東山区東大路沿いの妙法院前側町 422-4 シレーネ 1F
Tel.075-561-0081
定休日 日曜日・祝日

20 はり清

万治 2（1656）年創業、350 余年の歴史を持つ京料理の老舗。伝統に培われたおもてなしの心を、四季折々の料理に込めて提供している。北海道産の昆布と鹿児島産のかつお節を合わせた「だし」ははり清の味の決め手となっている。

時 間 昼 11:30～14:00、夜 17:00～21:00
※土・日・祝日は 11:30～21:00
連絡先 東山区大黒町通五条下ル袋町 Tel.075-561-5021・1017
定休日 不定休

26 ハイアットリージェンシー 京都

コンセプトはコンテンポラリージャパニーズ。和の伝統美を現代のテイストで魅せる空間で、温もりに満ちた京都ならではのおもてなし。旅の楽しさを盛り上げてくれる。

チェックイン 14:00～
チェックアウト 12:00
連絡先 東山区妙法院前側町 431
Tel.075-541-1234
定休日 無休

27 ホテル東山閣

京都随一の広さを誇る大浴場「音羽の湯」には竹炭入りの柔らかな湯が注がれ、旅の疲れを癒してくれる。夕食には、ホテル名物の京風おばんざいバイキングが付いていて大好評。

チェックイン 15:00
チェックアウト 11:00
連絡先 東山区妙法院前側町 431
Tel.075-561-4981
定休日 無休

21 半兵衛越

宮中の料理人を務めた初代半兵衛が元禄 2（1689）年に創業。越はヘルシーな食材で、ひと工夫でおかずや酒のつまみに。茶房では越・ゆばを使った料理「むし養い」（要予約）が味わえる。

時 間 販売 9:00～17:00
茶房 11:00～16:00
（入店は 14:40 まで）
連絡先 東山区間屋町通五条下ル上人町 433
Tel.0120-49-0008
定休日 年末年始

22 お辨當箱博物館

半兵衛越の 2 階。伝統的な食文化を伝えようと、江戸時代に使われていたお弁当箱を収集・展示。からくり付きや酒器・お皿がセットになったものまで楽しいお弁当箱が並んでいる。

時 間 9:00～17:00
連絡先 東山区五条町 525-0008
観覧料 無料
定休日 年末年始

23 青窯会会館

泉涌寺窯の歴史と伝統を引き継ぐ若手陶芸家達で、新しい作風を目指して技術の発展や作品をアピールする施設。窯元や陶芸家による作品展示の他、陶芸や絵付けの体験教室も開催。

時 間 10:00～17:00
連絡先 東山区東林町 20
Tel.075-531-5678
料 金 無料
体験は有料・要予約
定休日 日曜日・祝日・ゴールデンウィーク・年末年始

24 今井半念珠店

智積院など各宗派本山の御用達として 400 年以上の歴史をもつ。数珠玉、糸、房を作る工程は全てが手作業。好みの天然石の腕輪念珠選べる他、自分で作る体験コーナーもある。

時 間 9:00～19:00（体験は 15:00 まで）
連絡先 東山区大黒町通正面南入
Tel.075-561-0307
料 金 念珠・ペンダント作り体験 1 本 3000 円
定休日 日曜日・祝日

25 エ・マーサ 七条店

老舗呉服店がプロデュース。舞妓体験は、伝統工芸士が手描きした京友禅染の着物を用意。化粧から着付けまで舞妓の着付け専門スタッフが手がけるので、本物そっくりに変身できる！

時 間 9:30～19:00
連絡先 東山区七条通南町西入ル日吉町 228 番地 3
Tel.075-532-1751
定休日 無休

28 プリンセスライン

赤いボディラインが特徴。京都駅～京都女子大学を往復する路線バスで、七条通経由と四条河原町経由の 2 路線ある。一般の人々も乗車 OK で、東山七条界隈へ行くときに便利。

連絡先 東山区今熊野日吉町 39 番 2
Tel.075-532-3171（京都支店）
大人 220 円、子ども 110 円
バス停 京都駅（八条口・北口）
東山七条・四条河原町・他
運休日 無休

東山南部でキャンパスライフを過ごす、京都女子大学の学生のイチ押しお土産！

カスタードたっぷり！昔ながらの懐かしい味

古美術さわむら【土田工芸】のカップ（250 円）、かえるの香炉（500 円）

ズベッケンのクリームパン（137 円）

安くカワイイ！掘り出し物が見つかるかも

カフェの手作りクッキー。サクサクとしておいしい！

炊きたてのほかほかご飯と相性バッチリ！

喫茶アマゾンのチョコチップ、プレーン（各 30 円）

ニシダのあらがむら漬（315 円）

鍛金工房 WEST SIDE 33 のミニフライパン（11000 円）

叩いた跡が輝いていてすごく綺麗！

スプーン、フォーク（各 1100 円）

スプーン、フォーク（各 1500 円）

わらび粉のどろんとしたわらび餅

わらび庵のどろんどろんわらび餅・きなこソース付き（300 円）

ハイアットリージェンシー京都のメレンゲ（300 円）

ほうじ茶・ラズベリー・塩キャラメルが日替わりで 2 種類楽しめる

薄正のそばぼうろ・そばきり・そば短冊セット（1000 円）

もうひと時の長居はいかが？この地域ならではの体験色々

清水焼の絵付け体験

素焼きの生地に呉須（絵具）で絵を描く「下絵付けコース」で、手動ろくろで成形をする「手びねりコース」を体験（要予約）。出来上がれば自宅までお届け！

ココで体験！⇒青窯会会館

手作り和菓子体験

京町家で職人の手ほどきを受けながら和菓子作りを体験。4 つ作って 3 つはお土産に。残り 1 つは、自分で点てた抹茶とともに味わうという楽しみ付き。

ココで体験！⇒七條甘春堂 本店

念珠の手作り体験

本物の天然石を使った念珠作りを体験。色や大きさなどの組み合わせを自分で考えながら作るから、世界に一つだけのオリジナルブレスレットが出来上がる。

ココで体験！⇒今井半念珠店